

鼎公民館 平和・人権学習

「平和の種」栽培事業

参加者募集のお知らせ

鼎公民館では、平和・人権学習の一環として、鼎地区内に数多くのひまわりを咲かせ、平和の尊さを考え、平和復興支援に向けた活動を行います。

皆さんに育てていただいた種は「ひまわり応援隊 平和の種プロジェクト」を通して、ひまわり油を精製し、販売で得られた収益は平和復興支援寄付に活用されます。

【事業の流れについて】

①ひまわりの種の配布

希望される方へ種をお渡しいたしますので、下記窓口へお越してください。

②栽培・回収

6月下旬頃までにお庭やプランターで栽培、鑑賞していただき、栽培が終わったひまわりの種を鼎公民館で回収します（栽培方法の詳細は裏面をご覧ください。）

【参加を希望される方は】

鼎公民館または鼎自治振興センターへお越してください。

○鼎公民館（鼎中平1339-5 Tel22-1284）

○鼎自治振興センター（鼎上山1890-1 Tel22-7100）

【お問合せ】 鼎公民館（Tel 22-1284 Fax22-8841）

ひまわりの育て方から種の収穫までの 簡単な流れ

ひまわりの種の まき方



ひまわりの 育て方

種をまいてから約45日前後で開花します。水やりは、表面の土が乾いたら水を与えてください。水のやりすぎには注意しましょう。
(プランター栽培の場合は土が乾きやすいです。)

ひまわりの種の 収穫時期

花が枯れてから種が成長しますので、2週間~3週間はそのまましておき、花びらもほとんどなくなって、茎や葉っぱが黄色く変色して枯れるくらいになったら収穫の目安です。

花のすぐ下の茎の付け根を切り取ります。しっかり乾燥したら種を取り外します。収穫にした種は天日干しをしてよく乾かします。

ひまわりの種の 回収について

公式フェイスブックにて回収についての告知を行います。お近くの回収場所に種をお持ちください。(種はばらした状態でお持ちください。)

下記の問い合わせ先からでも回収場所のお知らせを致しますのでご連絡ください。



<平和の種プロジェクトとは>

飯田市内の有志でつくるひまわり応援隊による平和復興支援に向けた取組み。南信州を中心にヒマワリを咲かせ、回収した種から油を精製し、販売収益を平和復興支援に活用します。

県地区に数多くのひまわりを咲かせて、
人権・平和をみんなで考えましょう！